

(表)

※第 号

1. 保育所等(新規)入所申込書

令和 年 月 日

保 護 者	現住所	豊能町	
	R5.1.1現在の住所		
	氏名		印
	電話番号	自宅	()
携帯		()	

豊能町教育委員会 教育長 様

保育所等への入所につき、次のとおり申し込みます。

※裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。
※□欄は該当する箇所にチェック☑してください。

入所希望児童	氏名	生年月日	性別	備考
	(ふりがな)	年 月 日	男・女	
入所を希望する 保育所等名及び 理由	第1希望 (希望理由)			
	第2希望 (希望理由)			
保育を希望する期間	令和 年 月 日 ~ [□就学前：令和 年 月 日] [□その他：令和 年 月 日]			
保育を希望する時間	午前 時 分 ~ 午後 時 分			
保育を必要とする理由	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠、出産 <input type="checkbox"/> 疾病、障がい <input type="checkbox"/> 病人の看護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 育児休業中の継続利用 <input type="checkbox"/> その他()			
	具体的な内容 []			

○世帯の状況 ※対象児童以外で同一住所に住んでいる方全員分(単身赴任等は含む。)について記入してください。

区分	氏名	入所児童との続柄	生年月日	年齢	性別	職業等	勤務先名・学校名・幼稚園名・保育所名 など	世帯の別
同居の家族等		父	・		男・女			同・別
		母	・		男・女			同・別
			・		男・女			同・別
			・		男・女			同・別
			・		男・女			同・別
生活保護の適用	□なし □あり (令和 年 月 日 保護開始)		添付書類が必要					
ひとり親家庭世帯	□該当しない □該当する (婚姻歴 □あり □なし)		添付書類が必要					
世帯に障がいのある方	□いない □いる (□入所希望児童 □他児童 □保護者 □他世帯員)		添付書類が必要					

※町記入欄	保育の実施の可否	要・否 (理由)	保育の実施期間	自令和 年 月 日	入所保育所等	クラス年齢
				至令和 年 月 日	保育所	歳児
	令和 年 月 日 承認	保育の必要量	標準・短	多子軽減	第2子・第3子以降	
	備考					

(裏)

記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入の上、教育委員会に提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申し込む場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

- 1 「入所希望児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 2 「入所を希望する保育所等名」は希望する順位に従い、保育所等名を記入し、また、その保育所等を希望する理由(例えば、既に兄弟姉妹が入所しているため、距離が近いため等)を記入してください。
- 3 「保育を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの下表の「保育を必要とする理由」に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。
- 4 保育所等へ入所できる基準は下記の表に掲げるような場合に限られます。
「保育を必要とする理由」の欄については、両親(両親と別居している場合には、現在児童の面倒を実際に見ている者)が下表の(1)から(10)までに掲げるいずれの場合に該当するか判断して、その該当するすべてにチェック☑し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入してください(例えば、(1)に該当する場合は、勤務先・就労時間・就労日数等、(3)では傷病名や治療見込み期間等、(4)では看護している病人等の傷病名や治療見込み期間等、(5)では災害の程度・復旧見込み期間等)。なお、具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付してください。
- 5 「世帯の状況」の欄は、**入所希望児童以外**の入所児童の両親及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「世帯の別」の欄は、該当するものを○で囲んでください。また、世帯員の職業等、勤務先名、学校名、幼稚園名、保育所名などを漏れなく記入してください。
- 6 保育所等への入所については、
 - ・保育を必要とする理由に該当しないために入所が認められない場合
 - ・入所状況により希望する保育所等へ入所できない場合
 - ・保育を必要とする理由等により保育の実施期間の希望に添えない場合などがありますから、あらかじめご承知ください。

保育を必要とする理由		
保育所等へ入所できる児童は、両親いずれも(両親と別居している場合には児童の面倒をみている者)が次のいずれかの事由に該当する場合です。		
(1)	就労	日常の家事以外の仕事をしている場合 ※フルタイムのほか、パートタイム、自営、夜間、居宅内の労働などを含む。
(2)	妊娠、出産	妊娠中であるか、出産後間もない場合
(3)	疾病、障がい	保護者が病気、負傷、心身に障がいがある場合
(4)	病人の看護等	同居の親族(長期間入院等をしている場合も含む。)を介護又は看護している場合
(5)	災害復旧	震災、風水害、火災等の復旧にあたる場合
(6)	求職活動	求職活動を継続的に行っている場合(起業準備を含む。)
(7)	就学	学校又は職業訓練校に在学している場合
(8)	虐待・DV	虐待やDVのおそれがある場合
(9)	育児休業中の継続利用	育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること。
(10)	その他	上記に類する状態にある場合